

(15)手術が施行された患者における肺血栓塞栓症の院内発生率

分子：分母のうち、入院後発症疾患名に「肺塞栓症」が記載されている患者数

分母：肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数（リスクレベルが「中」以上の手術は『肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）の予防ガイドライン』に準じて抽出）ただし、15歳未満は除外

収集期間： DPC 以外病院：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

肺血栓塞栓症は、呼吸困難や胸痛、動悸といった他の心肺疾患などでも現れる症状を呈するため、その診断は必ずしも容易ではありません。そのため、不幸にして亡くなられた患者さんの解剖を行って初めて肺塞栓症が発見されることもあります。

また、リスクに応じた適切な予防対策を行っていても、その発生を防ぐことができない場合があります。

指標 15：手術が施行された患者における肺血栓塞栓症の院内発生率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
DPC以外病院	404419164	大牟田病院	137	7	5.1%
DPC以外病院		10例未満(7病院)	0	0	-
		DPC以外病院 全体	137	7	5.1%

